



教育学部 教員採用試験結果報告 就職内定状況報告

● コミュニティアワー報告会 ● 課外活動成果報告 ● 学生選書紹介 ● 学生・教職員連絡協議会



contents

教育学部 教員採用試験結果報告	01
教員採用試験合格者インタビュー	02
就職内定状況報告	04
2019年度「コミュニティアワー報告会」	06
課外活動成果報告	07
学生選書紹介	08
講義紹介	09
学生・教職員連絡協議会	10
ひとくちメモ	10
編集後記	10

教育学部児童教育学科

教員採用試験結果報告

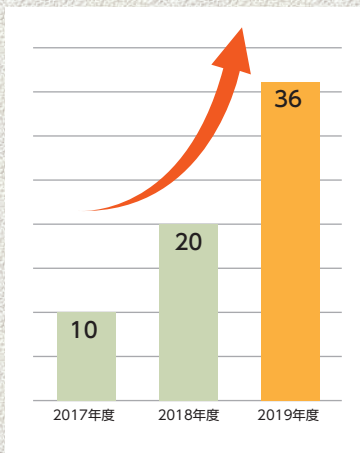
2020年度(2019年度実施)の公立小学校教員採用試験の結果について、3期生(現4年次生)の合格状況は、1次試験合格者81名、最終合格者36名となり、1次試験および最終試験とも現役合格者数が昨年度までを大きく上回る結果となりました。

本学では、学生の学習意欲を維持して継続的にサポート

自治体別合格者数

自治体名	合格者数
兵庫県	2
京都府	1
大阪府	1
岡山県	2
鳥取県	5
島根県	1
広島県・市	4
山口県	1
愛媛県	4
高知県	4
福岡県	3
長崎県	1
名古屋市	1
神奈川県	2
横浜市	1
新潟県	1
北海道	2
計	36名

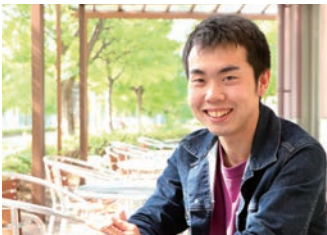
年度別合格者数推移



するために、教員が毎朝8時から学習室をオープンにして質問等に応じている朝学をはじめ、大学独自の勉強会「志塾(こころざしじゅく)」での人物試験対策や直前対策講座、独自の模擬試験、入学時より無料で何度でも受講できる学習ステーションの各講座など、「先生」をめざす学生の志を叶えるために充実したプログラムを展開しています。



教員採用試験合格者インタビュー



齊藤 駿太 さん
(兵庫県 姫路飾西高校出身) 広島県・市合格

当たり前を当たり前

朝学と志塾では、教員採用試験に不可欠な知識を何度も何度も繰り返し学習することができます。基礎をしっかりと固めることができたことで、その後の学習や採用試験でも大きな力となりました。ゼミ担当教員の新川先生に出会えたことで、苦しい時も最後まで精一杯がんばることができました。私も関わったすべての子どもから「先生に出逢えてよかった」と思ってもらえるような先生になりたいと思っています。



山本 直樹 さん
(山口県 柳井高校出身) 山口県合格

人の振り見て我が振り直せ!

「小学校の先生になりたい」という強い志を持って関西福祉大学に進学しました。教えてくれる先生方はみんな現場も経験した方ばかりで受ける授業は全部関心高く取り組むことができました。また、貪欲に学ぶ姿勢から、他人の意見や考え方、勉強方法などを自分のものとしてうまく取り入れる力が身につきました。将来は、子どもの成長を第一に考えながら日々の仕事に取り組む教師になりたいと考えています。



柳生 風香 さん
(兵庫県 網干高校出身) 広島県・市合格

できなくて当たり前、
とりあえずやってみよう!

採用試験対策を始めたのは2年生の終わりごろです。一緒に勉強を始めた友達とわからないところを教え合ったり、問題を出し合ったりして刺激合いながら取り組むことができました。今までは周りに流されたり、頼ってばかりでしたが、採用試験対策に取り組む中での先生の言葉や友達との関わりから「自分」をしっかり持てるようになりました。自分の良さを引き出してくれた先生や友達に感謝しています。



坂野 夏 さん
(岡山県 岡山学芸館高校出身) 島根県合格

今に最善を尽くす

小学校の先生になりたいと思い関西福祉大学に入学しました。なので、入学した時から教師になるために絶対必要な教員採用試験を意識して普段の授業や対策をしてきました。本気で問題と向き合い、どのように解くかを友達と考える時間はとても楽しかったです。将来は子どもたちの学びへの意欲を引き出し、子どもたちが自分で少しずつでも成長できるクラスづくりをする先生になりたいと思っています。



成宮 楽人 さん
(兵庫県 須磨東高校出身) 鳥取県合格

悩まずに、今できることをコツコツと!!

僕が所属している金沢ゼミは、「教えてもらう」ではなく「考える」ことを大事にするゼミでした。ゼミの仲間とさまざまな意見交換をしたり、方法を考えたりすることが楽しくなりました。時に楽しく、時に厳しく、でも学生の力を信じ答えを出すまでジッと待っていてくれた金沢先生のように、僕自身も子どもの力を信じ、さらに引き出すことのできる先生になりたいと思っています。



北岡 真季 さん
(岡山県 岡山学芸館高校出身) 岡山県合格

自分との勝負!!

私が教育学部で身につけた力は、最後まで頑張る力です。教員採用試験の対策は2年生の終わりごろから始めました。勉強を始めたころは、毎日不安でいっぱいでした。教育実習の小学校では5年生を担当し、キラキラしている子どもたちを見るとパワーをもらえたような気がして前向きに取り組むことができました。先輩へのアドバイスとしては、同じ目標を持つ仲間と楽しみながら取り組むことが1番です。



小田垣 美沙 さん
(岡山県 興譲館高校出身) 神奈川県合格

目標を明確に!!小さな目標を持つ!

採用試験対策では、次に何をしたらよいか、何から手をつけたらよいかわからなく焦り、苦しかったです。その時もゼミの先生と一緒に勉強している仲間と声を掛け合えたから乗り越えることができました。一緒にがんばる仲間がいる環境がとても嬉しかったです。私は子どもたち一人ひとりに寄り添い一人ひとりに合った関わりをし、子どもたちみんなが持つたくさんの秘めた可能性を引き出せる先生になりたいです。

就職内定状況報告

■令和元年度 卒業生就職状況 (令和元年12月末現在)

区 分	社会福祉学部 社会福祉学科(人)	看護学部 看護学科(人)	教育学部 児童教育学科(人)	合 計	就職率(%)
卒業予定者数	117	79	61	257	
進学希望者数	1	0	0	1	
就職希望者数	115	79	60	254	91.3 ※1
就職内定者数	101	79	52	232	90.2 ※2

※1:就職希望者に対する就職率

※2:卒業者数に対する就職率

令和元年度卒業予定者の就職状況について、就職希望者に対する就職率は91.3%となりました。学部別では、社会福祉学部第20期生が87.7%、看護学部第11期生は100.0%、教育学部児童教育学科第3期生の就職率は86.7%となっています。

【今後の就職支援プログラム】

新4年次生を対象に春季休業中も就職支援プログラムを実施します

1月27日
就活決起集会／2月3日 学内合同説明会

3月1日・3日
マイナビ就職EXPO無料バスツアー (大阪・神戸)

2月中旬～3月上旬
公務員一般教養対策講座 (東京アカデミー)

【2020年3月卒業生 主な内定先】

<福祉分野>

(福) 兵庫県社会福祉事業団

(福) 三幸福社会

(福) 立正学園

(福) 三光事業団

(福) 寝屋川市社会福祉協議会

高岡病院

神戸徳洲会病院

日本赤十字社

西兵庫信用金庫パナソニックエイジフリー(株)

兵庫県警察

京都府警察

東京消防庁 など



社会福祉学部

内定者インタビュー

社会福祉学科4年次生
大阪金光大阪高等学校出身
加藤 悠一 さん
内定先…パナソニックエイジフリー株式会社 (営業職)
就活は二生を決める大切なことだと思いい、3年次の早い段階でインターンシップにも参加。キャリア開発課にも通い、納得いくまで面接の対策をして頂きました。妥協がないように粘り強く就活をしたことが内定の秘訣です。

社会福祉学科4年次生
京都府立網野高等学校出身
花満 真由希 さん
内定先…京丹後市役所 (社会福祉士)
大学でのゼミ活動を通じ、公務員を志すように。公務員試験の勉強では数学が苦手だったので学部の先生の研究室に質問を積極的にしに行きました。早めの対策が合格への近道です。大学のサポートも積極的に活用することをお勧めします。



細谷 源多 さん
(北海道 東海大学付属第四高校
(現：東海大学付属札幌高校) 出身) 北海道合格

夢を伝えられる先生に

教員採用試験の対策は4年生になる直前ぐらいから始めましたが、最初自分一人で行き詰まっていた。正直に言って辛いと感じていました。しかしゼミの仲間が集中して勉強に取り組んでいる姿や先生が自分の弱い部分や勉強・面接のコツを教えてください、周りの支えがあることを実感しそれがやる気につながっていたと感じます。将来私は、一人ひとりのことを理解できるように関わり、夢を伝えられる先生になりたいです。



内藤 大樹 さん
(兵庫県 太子高校出身) 愛媛県合格

人は人によって人になる

2年生のころまでは、授業についていくのがやっとで、こんな自分には教師にはなれないと諦めそうになっていました。でも、ゼミの先生のたくさんのアドバイスや励ましの言葉で勉強へのモチベーションが上がりました。とにかく楽しい大学4年間でした。勉強するときも遊ぶときも、仲間がいたし、活動を支えてくださる先生方がいつもいました。仲間や先生、いろいろな人に関わり成長ができたと感じています。



石井 隆晃 さん
(兵庫県 姫路飾西高校出身) 兵庫県合格

良さと弱さ

授業や教員採用試験の対策などで模擬授業をするときは、先生役と児童役に分かれて行いました。「先生になりたい」と同じ道を志す仲間とともにどうすればもっと良い授業ができるか、子どもの反応はどうかなどを議論しながら模擬授業を繰り返しました。これらの経験から、同じ目標、ゴールをみんなで合わせ、それに向かって各々の役割で立ち向かっていく協働する力を身につけることができたと感じています。



石田 大地 さん
(高校卒業程度認定) 鳥取県合格

子どもに力をつけられる先生に

4年間の授業の中で、特に道徳教育論に関心を持ち、真剣に取り組みました。道徳教育の課題(いじめ・不登校・情報モラル)について、自分が教師になったら子どもたちにどのように伝えていくか、正解がないだけに難しい授業でもあります。が、教師の質が問われる授業だからこそ、自ら関心を持って取り組みました。後輩に向けてのアドバイスとしては、採用試験に向けて頑張ってきたことは、決して自分を裏切らない!ということです。



尾上 景太 さん
(兵庫県 飾磨工業高校出身) 福岡県合格

やるからには“全力”で

勉強しても結果が出ないとき、周りの友達との成績で差を感じたときはとても苦しかったです。自分は自分、周りは周りと焦らないようにして、後悔のないようにやれるだけやろうと思って心が折れないようにしていました。高校時代、「お前は教師になんかなれない」とチャレンジする前から夢を否定されていました。だから私は、子どもの夢を否定せず、チャレンジすることを応援できる、また、その力をもった教師になりたいと思っています。



奥村 迅 さん
(京都府 園部高校出身) 京都府合格

運と縁

教員採用試験の対策は2年生の終わりにから始めました。模擬授業への取り組みや教員採用試験対策でも本当にゼミの先生と仲間を支えられました。長い期間コツコツと勉強するのは大変です。そういう時ほど、ゼミの先生は声をかけて励ましてくれました。そんな支えもありながら、粘り強く取り組む力を身につけることができたように思います。後輩へは、授業をおざなりにするのではなく全力で懸命に取り組んでほしいと思います。





2019年12月15日(日) 社会福祉学部において
2019年度コミュニティワー報告会が開催されました。

社会福祉学部では2年次生の『演習・コミュニティワーⅡ』という授業で、学生が大学を離れてフィールド(研究対象の現地)を訪れ、障がい者、地域・ボランティア、高齢者、精神保健・医療、心理・児童、スポーツなど様々な社会福祉の側面からフィールドワークや実践活動を展開してまいりました。

この日はゼミごとに取り組みや課題、気づきなど、1年間の成果を報告しました。

各領域における福祉の現状や課題、地域住民とのコミュニケーション、活動を通して得た知識、気づきや提案を第三者に伝えるプレゼンテーションなど、多くの学びがあったのではないかと思います。

こうした経験は、福祉の現場だけでなく社会における様々な場面で、将来生かすことができると思います。

これからの更なる成長と活躍を期待しています。



【今後の就職支援プログラム】

新4年次生対象

2月1日、3月8日
病院合同説明会バスツアー(ナース専科、マイナビ)

3月4日(水)
就活スタート講座

3月10日(火)
面接対策講座

3月17日(火)
小論文対策講座

【2020年3月卒業生 主な内定先】

赤穂市民病院
(地独)加古川市民病院機構
(地独)神戸市民病院機構
兵庫県立姫路循環器病センター
ツカザキ病院
(医)製鉄記念広畑病院
六甲アイランド甲南病院
神戸徳州会病院
姫路聖マリア病院
川崎医科大学総合医療センター
兵庫県保健師
広島県・広島市教育委員会 など



看護学科4年次生
津田 愛花 さん
兵庫県立姫路南高等学校出身
内定先：小国病院(助産師)
8歳下の妹が産まれ、成長していく姿を見ていくなかで助産師という仕事に関心を持ちました。関西福祉大学では4年間で看護師と助産師の両資格が取得できるので進学しました。キャリア開発課での模擬面接で聞かれたことはしっかり答えられるようにしたので、本番の面接では安心して挑めました。内定をもらった時は「安心、国試の勉強に集中できる」と思いました。



看護学科4年次生
福里 李果 さん
兵庫県立姫路南高等学校出身
内定先：兵庫県立加古川医療センター(看護師)
看護学部は3年次の後期はほぼ実習なので、就職活動も早めにおいた方がいいと思い、3年次の5月から兵庫県立病院の説明会、インターンシップに参加。退院後の生活を見据えた支援に力を入れておられることに魅力を感じました。内定の通知を見た時は嬉しくて泣きました。支えてくれた先生や家族に感謝しています。

学生選書紹介

図書館では、図書館に置いてほしい本を学生が選ぶ「学生選書」を昨年度に引き続き実施しています。

今年第2回目の後期学生選書では、社会福祉学部・教育学部児童教育学科・教育学部保健教育学科・看護学部各2名の学生より、専門書や小説、絵本など様々なジャンルの本が選ばれました。

推薦した学生が
作成したPOPと
あわせてお楽しみ
ください。

選ばれた本は
図書館の
展示スペースに
設置しています。



陸上競技部

11月10日に開催された赤穂シティマラソン5km女子の部において、小田垣美沙選手(教育学部児童教育学科4年 興譲館高校出身)が総合優勝を飾りました。小田垣選手は神奈川県の教員採用試験でも合格しており、文武両道を体現してくれました。また、5月に行われた第96回関西学生陸上競技対校選手権大会(関西インカレ)では、男子5000mに尾上景太選手(教育学部児童教育学科4年 飾磨工業高校出身)、男子1500mに栗林邦宜選手(社会福祉学部4年 明石西高校出身)、女子100m・200mに谷根優花選手(教育学部児童教育学科1年 神戸山手女子高校出身)が出場するなど、活動が活発になってきています。



吹奏楽団

吹奏楽団では、11月に今市自治会館への訪問演奏、赤穂シティマラソン、RUN伴赤穂での応援演奏など様々なイベントへの演奏参加をさせていただきました。12月には本学の卒業生が勤務する施設で行われたふれあいコンサートへも出演しました。2月には伊保東部自治会館への訪問演奏を行います。まだまだ部員数が多くないため、コンクールへの出場はありませんが、その分、地域から愛される吹奏楽団を目指して大学祭でのしおさいコンサートや近隣自治体への訪問演奏などの活動に力を入れています。



剣道部

9月22日に開催された第67回関西学生剣道優勝大会、第43回関西女子学生剣道優勝大会では、男子団体は近畿大学、女子は天理大学とそれぞれ強豪校を相手に接戦となりましたが、惜しくも敗退し、全国大会への出場はなりませんでした。また、11月24日に開催された第32回関西学生剣道新人大会女子に黒田優選手(社会福祉学部1年 PL学園高校出身)、行里瑠奈選手(教育学部児童教育学科1年 岡山商科大学付属高校出身)、中瀬絢媛選手(教育学部児童教育学科1年 和歌山工業高校出身)の3名が出場し健闘しましたが、惜しくも上位進出はならず敗退しました。来年こそは男女揃っての全国大会出場に向けて稽古に励みたいと思います。



硬式野球部

9月に行われた2019年度秋季リーグ戦は、5勝5敗で第3位という結果でした。開幕から4連敗と苦しいスタートとなりましたが、その後の6試合を5勝1敗と巻き返すことができました。また、各ポジションの優秀選手を表彰するベストナインの二塁手部門で田淵大晴選手(社会福祉学部1年 高梁日新高校出身)、外野手部門で小野凌選手(社会福祉学部1年 おかやま山陽高校出身)の2名が選出されました。来年の春季リーグ戦では優勝争いに加わり、創部以来初の2部リーグでの優勝を目指し、練習環境は決して恵まれているとはいえませんが、工夫しながら頑張りたいと思います。



男子バレーボール部

9月8日から10月20日にかけて開催された関西学生バレーボール連盟男子2部秋季リーグ戦は、4勝3敗で第4位という結果でした。秋季リーグの個人賞で、サーブ賞を山崎真選手(社会福祉学部4年 武庫荘総合高校出身)、セッター賞を柴田祥吾選手(教育学部保健教育2年 長崎南山高校出身)、レフェリー賞を神川凌也選手(教育学部児童教育学科1年 関西高校出身)がそれぞれ受賞しました。今年度は春季・秋季の1年間を通して2部リーグで戦うことができたことは大きな経験となりました。来年は1部昇格を目指して練習に励んでいます。



女子バレーボール部

9月8日から10月20日にかけて開催された関西学生バレーボール連盟女子4部秋季リーグ戦は、7戦全勝の完全優勝で3部昇格を決めました。昨年の再創部から4季連続で全勝優勝となり、チームの目標である最短での1部リーグ昇格へ着々と進んでいます。また、兵庫県大学選抜チームに木村桃華選手(教育学部児童教育学科2年 神戸高塚高校出身)が選出されました。試合以外でもバレーボールの普及活動として小中学生対象のバレーボール教室も継続的に開催しており、地域のスポーツ振興にも一役買っています。

課外活動成果報告



サッカー部

昨年1部昇格を決め、創部以来、初めての1部リーグでの戦いは、22試合で3勝17敗2分という結果となり、1部リーグは厳しいステージであり選手たちも苦しいシーズンになりました。2部から昇格したチームが翌年に降格することが多い中で、なんとか新たな風を吹かせたいという思いで走り出した1年でしたが、大方の予想を覆すような結果を残すことができませんでした。そんな中で、谷本駿介選手(社会福祉学部1年 大阪学芸高校出身)が新人賞で表彰されました。また、リーグ戦以外では、赤穂市内の幼稚園で行っているサッカー教室「巡回指導」において、選手が子どもたちの先生となって活躍しています。サッカーボールを使っているいろいろなゲームや練習を通じてサッカーを好きになってもらえるように取り組んでいます。

- 開学:平成9年(1997年)4月
- 開設:(社会福祉学研究科修士課程)平成21年(2009年)4月
(看護学研究科博士前期課程)平成24年(2012年)4月
(看護学研究科博士後期課程)平成29年(2017年)4月
(教育学研究科修士課程)平成30年(2018年)4月
(発達教育学部)平成26年(2014年)4月
(教育学部)平成30年(2018年)4月(発達教育学部を名称変更)
(保健教育学科)平成30年(2018年)4月
- 学部・学科:社会福祉学部・社会福祉学科
教育学部・児童教育学科
教育学部・保健教育学科
看護学部・看護学科
- 大学院:社会福祉学研究科修士課程
教育学研究科修士課程
看護学研究科博士前期課程
看護学研究科博士後期課程
- 学長:加藤 明
- 教員数:専任(助手を含む)
社会福祉学部 19名
教育学部 27名
看護学部 32名
社会福祉学研究科(8名)
教育学研究科(12名)
看護学研究科(21名)
- 職員数:53名
- 学生数:社会福祉学部 417名
教育学部児童教育学科 286名
教育学部保健教育学科 154名
看護学部 370名
社会福祉学研究科修士課程 5名
看護学研究科博士前期課程 8名
看護学研究科博士後期課程 9名
教育学研究科修士課程 11名
- 教員一人あたりの学生数:社会福祉学部 22名
教育学部 16名
看護学部 11名
- 卒業生数(学部):累計5,043名
- 卒業生数(大学院):累計44名
- 社会福祉士合格者数:累計1,566名(※累計人数は全て既卒者込み)
- 精神保健福祉士合格者数:累計298名
- 看護師合格者数:累計836名
- 保健師合格者数:累計442名
- 助産師合格者数:累計 4名

編集後記

2月になり、4年生は卒業を目前に控え、社会福祉学部では2月1日に精神保健福祉士、2日に社会福祉士の国家試験があり、看護学部では、2月13日に助産師、14日に保健師、16日に看護師の国家試験が実施されました。それぞれの国家試験の合格発表は3月になりますが、皆さんの努力がよい結果につながると思います。誌面では紹介しきれませんが、多くの4年生が就職の内定を得ていますので、それぞれが希望に満ちて4月からの新生活をスタートできるよう心より願っています。(H)

今号では、卒業を控えた4年生の内定者や教員採用試験合格者のインタビュー、就職内定状況を掲載させていただいております。誌面でご紹介しきれないほどの多くの学生が採用試験の合格や就職先から内定をいただいております。自分自身が学生のころに比べ、いろいろなことが変化しており、一概に比較することはできませんが、本学のキャリア開発課が実施するさまざまな支援プログラムや面接練習、エントリーシート・履歴書の添削など本当に進路・就職の支援は手厚いと感じます。来年度就職活動を迎える3年生はもちろん、2年生や1年生も積極的に活用して、希望の進路・就職を叶えてほしいと思います(T)

学生・教職員連絡協議会



本学では、学生と教職員との意見交換の場として「学生・教職員連絡協議会」を開催しています。この協議会は、四半期ごとに開催され、学生の参加者は、学友会長、代議員長、大学祭実行委員長、課外活動代表者委員長、学生ボランティアセンター代表となっており、大学からは、学長、副学長、学生委員長、学生支援課長が出席しています。

協議会で取り扱う内容は、(1)学友会・大学双方の年度の運営方針、重点的な取り組みに係る情報交換、(2)大学の主要な行事(大学祭、オープンキャンパス、地域連携フォーラムなど)の運営に係る相談・助言や学生への協力依頼、(3)施設の建設、施設・設備の大規模改修に係る説明・情報提供、(4)学部・学科の改編等(名称の変更、学部・学科等の新設)に係る説明・情報提供、(5)その他、学友会から大学に対して意見・要望がある場合、大学から学友会(学生)に対して重要な事項を依頼、伝達等する場合などとなっています。



講義紹介



体育実技(陸上) (教育学部 保健教育学科)

走・跳・投の陸上競技の実施種目について、①特性を理解すること、②技術を習得すること、③目標記録に到達することを目標として全15回で行われます。

取材した日は、陸上競技の短距離走、走り高跳び、走り幅跳び、やり投げ、砲丸投げをグループに分かれてローテーションしながら記録を計測するという内容でした。担当教員の大沼先生は、各グループを巡回しながら技術指導を行い、先生の指導を受ける前と後では記録が大きく伸びる学生もいました。実技系の科目では、それぞれの運動の仕組みを理解し、実際に基本的な技能を身につけることができます。また、短距離走では、学生と大沼先生の対戦もあり大いに盛り上がっていました。



保育実習指導Ⅱ (教育学部 児童教育学科)

保育実習Ⅰの振り返りを通じて、保育士に求められる資質・能力・技術に照らし合わせて自己の課題を明確にしたうえで、保育実習Ⅱを円滑に進め、保育実習Ⅱの学びを効果的なものとすることを目的に学内において事前事後学習を行う科目です。

今回は、学生同士で保育者役と幼児役に分かれての模擬保育が行われていました。模擬保育を通して、学生同士で意見交換を行うことで新たな気づきがあります。昨年12月に行った保育実習Ⅰの経験を活かして、幼児の年齢にあった声かけなどを考えて実践していました。1月後半からは再び保育園に行って保育実習Ⅱが始まります。楽しみながら笑顔で保育ができるよう自信をつけて実習に臨んでほしいと思います。

